

未病ブランド【あたまの健康チェック[®]】による
フレイル予防の社会実装事例

セントケア・グループ

株式会社ミレニア 新山 賢司

2023年11月15日



簡易認知機能スケール
あたまの健康チェック®



10分間
気軽に
簡単チェック

健康な方のための 認知機能チェック

あたまの健康チェック®

- 国内民間最古参のサービス提供実績
- 30-99が受けられる初めての認知機能チェック
- 元気な頃からの「あたまの健康」見える化で
予防意欲の創出・維持に寄与

※本テストは認知機能を人口統計学的に比較分類し、確認することを目的とします
※認知機能に関与し得る病状または病気を診断、治療、予防することを目的としたものではありません
※お求めの受検証には6ヶ月の有効期限がございます

正常値範囲での経時観察ができる

「認知症かどうか」をみていない

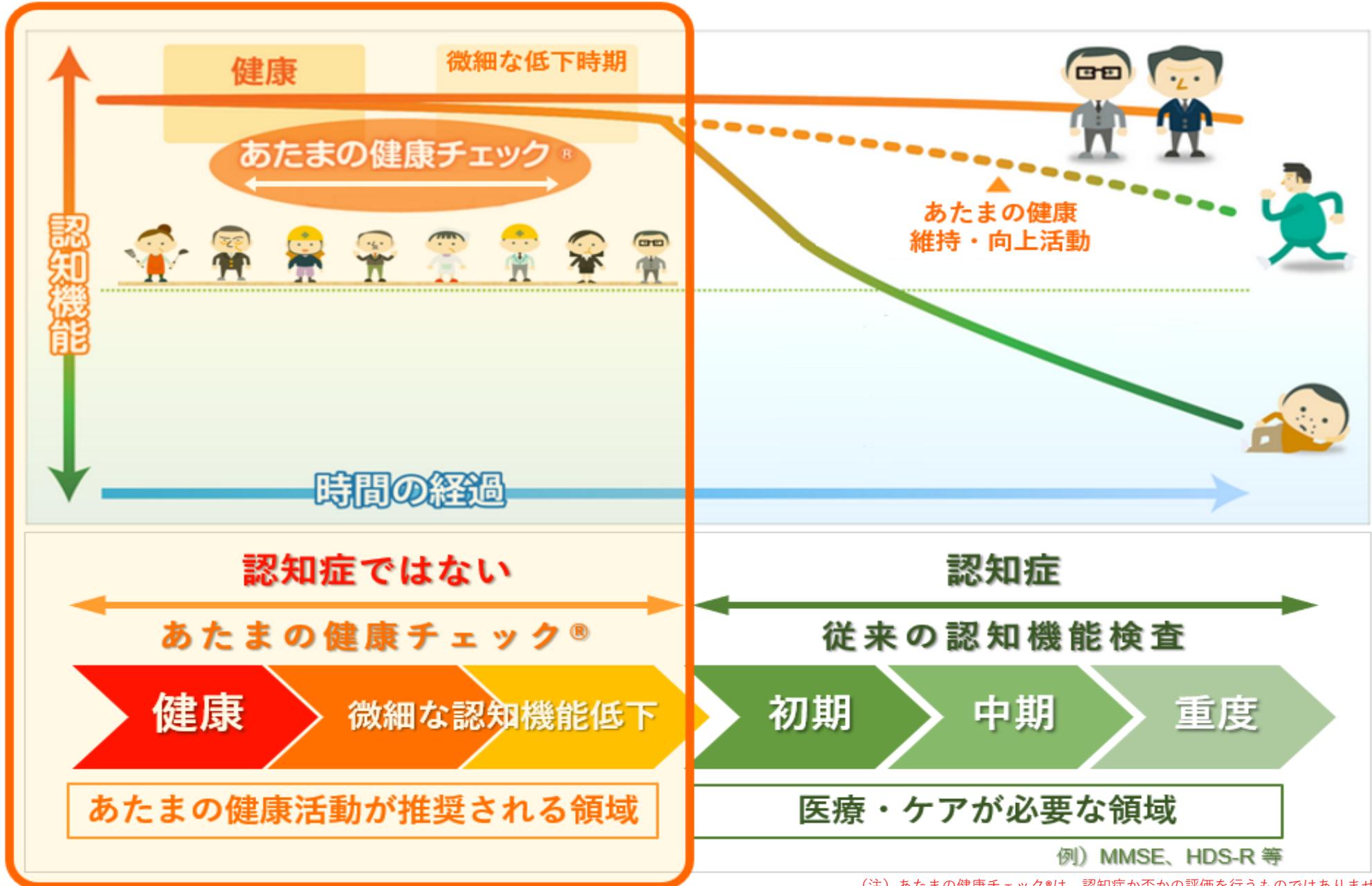
国内初の認知機能チェックです

2006年度からサービス提供の最古参です



※ いわゆる「認知症チェック検査」ではない

従来検査法が不得手な健常域領域をカバー



(注) あたまの健康チェック®は、認知症か否かの評価を行うものではありません

元気な方の認知機能の変化を細かく分析

これまでの検査は
正常値評価には適さなかった

元気な方が
従来法 MMSEで
チェックした際



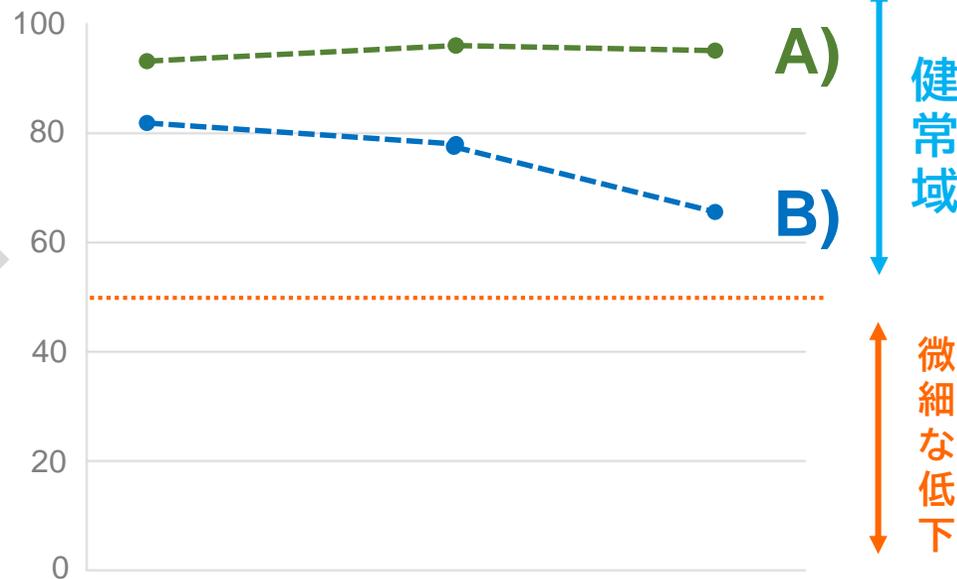
満点



満点



あたまたの健康チェック®



健診・ドック受診者ニーズは、超異常値の検知（従来法）から

健常域での経時変化観察へ

PHR「NOBORI」とのリアルタイム連携

リアルタイム連携

マイナポータル連携 国内第1例目
医療情報PHR国内トップシェア



PHR・医療情報共有アプリ

DX: あたまの健康チェック®

- 施設のペーパーレス化を推進
- チェック結果を即座に閲覧・共有できる
- 医療機関で利用可能な便利機能多数搭載
- ご契約団体は即座に運用開始可能です
- 安心のセキュリティ体制

▶ お問合せください



NOBORI

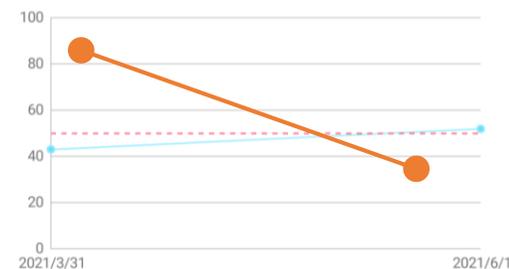
😊😊 あたまの健康チェック

総合評価

あたまの健康活動を始めましょう

MPIスコア / 認知機能指数

40.0 (前回 83.5)



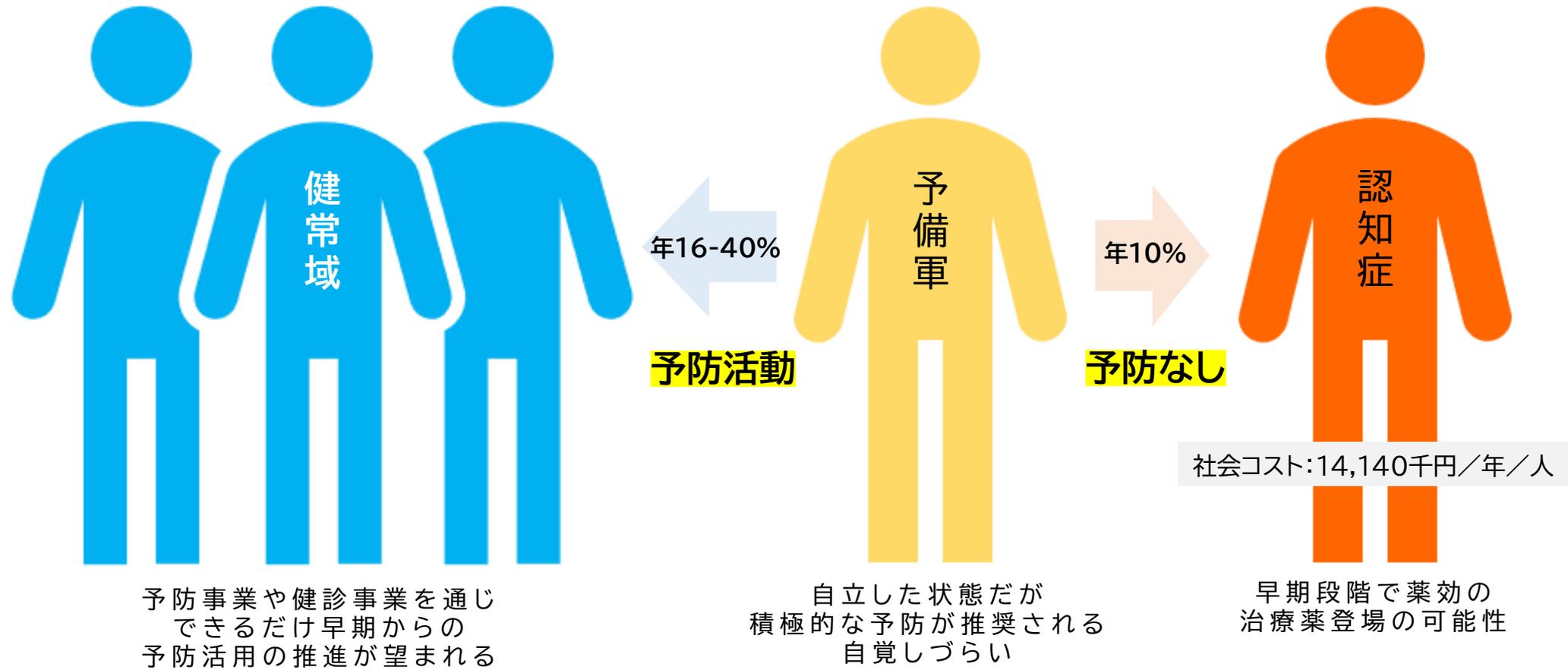
あたまの健康チェックとは

あたまの健康状態がMPI値 (0-100) で表示されます。
認知機能状態は、生活習慣の影響により経時的に変動します。

健康データが
家族と繋がる
地域と繋がる



2025年： 65歳以上の5人に1人は認知症



臨床評価としても転用が可能なスケールによる
認知機能の定期チェックが推奨される



専門医療機関との
スムーズな連携



MMSE, HDS-R 等

従来法では正確な評価が難しかった対象群

日本脳ドック学会
ガイドライン2019
認知機能検査の実施は必須

健診施設
脳ドック
VIP向け、宿泊
ドック

国内最古参スケール
全国80地域での運用実績
安心のスタートアップ支援

地方自治体
特定健診
市民スクリーニング
予防事業の効果計測
無関心層の掘り起こし

企業・団体
高齢就労者の
定期健診項目
(補助対象)
自社製品の試験・
プロモーション

30歳以上
認知機能低下
予防対象群

保険業界
加入者付帯サービス
受け入れ査定項目
データ分析

研究・アカデミア
スクリーニング
(被検者募集)
レジストリ、コホート、
介入時アウトカム

MPI指数
(0 ~ 100)
あたまの健康チェック®

全国広域なシェアとニーズ対応…高い信頼性と評価

脳ドックは何のため？

日本脳ドック学会

(旧) 脳卒中のための医学会



2019年～

脳卒中と**認知症予防**のための医学会

ガイドライン改訂で、認知機能検査は必須となりました
しかし未だ、対応できていない地方都市圏の健診施設が多数

日本脳ドック学会報: 認定施設では標準検査として採用

【日本脳ドック学会報第 11 号 産学コラボ セントケア・グループ 株式会社ミレニア】

【日本脳ドック学会報第 9 号 産学コラボ セントケア・グループ 株式会社ミレニア】

一般社団法人日本脳ドック学会 認定施設における採用事例

導入事例 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 予防医療センター

【日本脳ドック学会認定施設】

洛和会音羽病院 健診センター

当センターの脳ドック受診者層は 40～60 歳が中心であり、従来検査法では、陽性の場合「認知症の疑いあり」となるため受診されない傾向があります。「できることならば予防の余地がある、より早期の前駆的な状態を知りたい」というのが脳ドックの受診者さまから聞かれる潜在的な声でありました。

当院では 2017 年度から「あたまの健康チェック®」を採用しており、当該検査では、陽性の場合でも「MC」の疑いあり」と、認知症には至らずまだ異常な状態であるが認知機能に微細な変化を検出したとの結果を案内できるように、受診者の機能低下予防に対する正しい知識や意欲を向上させられる検査として有効に活用できています。



医療法人桜十字 桜十字病院 健診センター

昨今、増加している認知症は社会問題となっているため、受診者の皆様からの検査ニーズも高まっています。いまだ有効な治療法がなく、現時点では予防あるいは発症を遅らせることが唯一の対策となります。このため、脳ドックで MCI（軽度認知障害）の状態を早期に見つけ、早い段階で生活習慣を改善することの意義は認知症予防にとって小さくありません。

当院では、若年層や健常群から認知機能の定量評価が行える「あたまの健康チェック®」を取り入れることで、地域における認知機能低下の早期の予防啓発・促進につながる取り組みに寄与して参ります。



大分県厚生連健康管理センター

当センターは、大分県では初めて「あたまの健康チェック®」を認知機能低下の訴えない方にも幅広く受診いただける、新しい認知機能チェック検査として導入しました。脳ドックにおける認知機能検査だけではなく、単独のオプション検査として症状の有無に関わらず、希望の方には受検していただいています。

学会ガイドラインでは「認知症予防は中年期から」との位置づけが示され、中年期から認知機能低下予防を目指した定期的な認知機能の状態把握とリスク管理を提供し、健診受診者の皆様に満足していただけるような健診施設として今後も努めていきたいと考えます。



公益財団法人操風会 岡山旭東病院 健康センター

当院は「脳・神経・運動器疾患の総合的専門病院」として 1991 年 7 月に脳疾患・血管障害の予防をめざして岡山県下初の「脳ドック」を開始しました。学会認定施設として、ガイドラインに準拠した検査内容を提供することを心がけています。

本学会でも推進される中年期からの認知症予防を地域で推し進めるため、若年層から受けられ認知機能状態の経時変化がとらえやすく、MCI 判別能の高い「あたまの健康チェック®」を当院では、2020 年度より脳ドックのオプション検査として提供を開始し、今後、脳ドックの標準検査項目とすることを予定しています。



受診者層に適した認知機能検査

当センターでは 2019 年 4 月から、脳ドックの検査項目の一つとして、あたまの健康チェック®の運用を開始しました。従前は、前頭葉検査である「かなひろいテスト」を実施していましたが、受診者が飽きる、質問内容を覚えてしまう、あるいは実施者により結果のばらつきが生じる等の課題があり、見直しの必要に迫られていました。

ICT を利用した認知機能スクリーニング検査については複数のものを検討しましたが、認知症の有無を簡易評価するものや長時間を要するもの、逆にあまりにも簡単な検査のため、若年層で健常（健常～MCI 群）な健診受診者に適用するには躊躇するものが多かった中、あたまの健康チェック®は、検査の知識や技量を問わず 10 分間で高精度の検査が実施可能である点や、学習効果が蓄えられない、認知機能の客観データを経年評価できる点などは採用に至った大きなポイントでした。運用面についても、スタッフ配置やスケジューリングが、従来よりも柔軟になり運用効率が向上しました。



認知症予防活動に積極的な認定施設として

日本脳ドック学会ガイドライン 2019 からは、「脳卒中と認知症予防のための医学会」と表記も新たとなり、認知症予防活動にも積極的に関与していく必要があると認識しています。ガイドラインを参照すると、「MC」から認知症への進行を予防するには、中年期から危険因子である高血圧や糖尿病、脂質異常症などの管理と適度な運動が推奨される」とあります。

従前のように認知症の疑いのある方をスクリーニングするだけではなく、今後は、まだ健康な時期から自身の認知機能状態を定期的に把握し、リスク要因とされる生活習慣病等の管理を積極的に促す仕組みが今後の脳ドック実施施設として求められていると考えています。このような観点からも、あたまの健康チェック®は、認知症の予防活動における認知機能検査として最適なスクールであると認識しています。

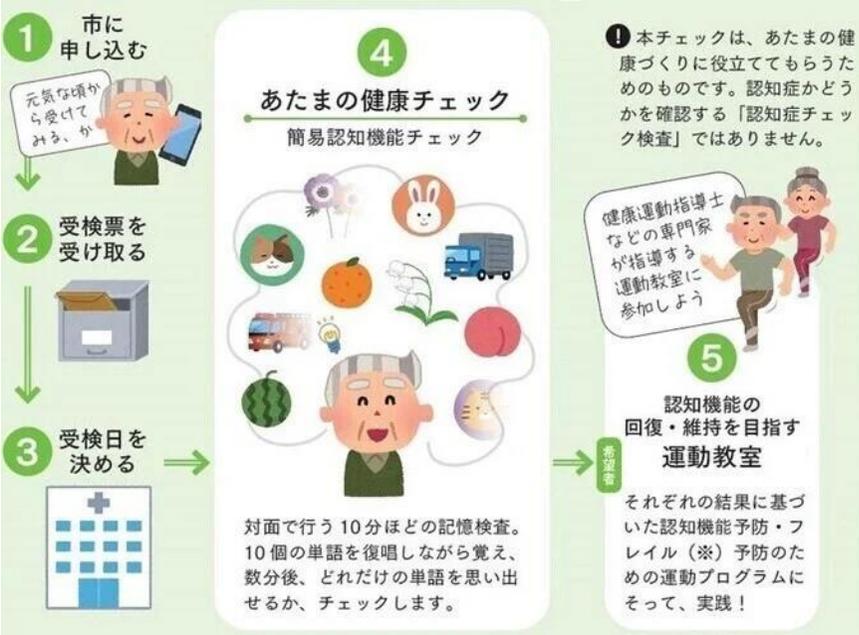


受診者のニーズと現場スタッフ評価の両立

ガイドラインで示されるように、中年期以降で、危険因子である高血圧や糖尿病、脂質異常症などの問題を有する方には積極的に勧めたいと考えています。認知機能の状態を定量的に評価し、これを意識することで日々の健康管理につなげることは、受診者にとり、これまでに無かった大きなメリットとなります。

運用を開始し半年を経過しましたが、これまでの受診者からは「ゲーム感覚で楽しめた」、「自身の今の記憶力を初めて知ることができ良かった」等の前向きな意見が多く聞かれています。担当スタッフからは、検査環境のガイドに従い検査を実施すれば良かったため従来法よりも容易に検査実施ができ、検査後の結果入力や書類管理の作業が削減された点についても好評です。あたまの健康チェック®では検査結果が定量的に数値化されるため、従来法では難しかった経年的な変化が評価でき、健常群への予防意識の啓発・教育や MCI 状態の早期発見や病院受診のタイミングの判断にとっても有用なものになると期待しています。





あたまの健康チェック® 検査拠点 医師会 指定医療機関:

石倉内科医院	白山市倉光七丁目4-1
公立松任石川中央病院	白山市倉光三丁目8番地
福留クリニック	白山市福留町1-79番1
長尾医院	白山市美川永代町ソ2-48
松葉外科胃腸科クリニック	白山市美川中町イ1-6-72
公立つるぎ病院	白山市鶴来水戸町ノ1番地
さなだクリニック	白山市鶴来古町ワ7
新村病院	白山市月橋町7-22-12

運営委員会:

2022年4月に制定した健康づくり推進条例で健康寿命の延伸を基本目標に掲げている白山市では、安全でより効果的な運動を日常習慣的に行える体制の構築や、認知機能・身体機能の維持向上に有効なプログラムの検討、ならびに、事業の介入効果の検証を実施するための委員会を設置し、県内外の医師やアカデミアが所属しています。

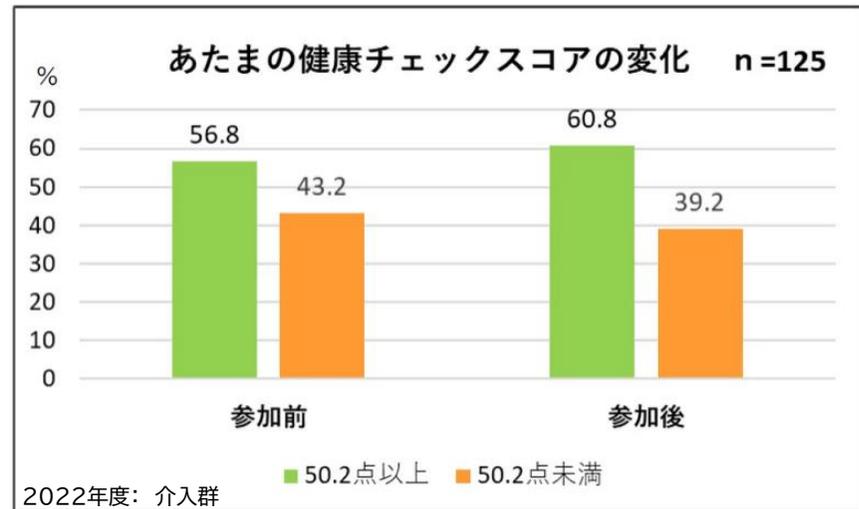
委員会メンバー	役職（職種）	氏名
委員長	公立松任石川中央病院	横山 邦彦 医師
委員	金沢大学附属病院	小野 賢二郎 教授
	金沢大学附属病院	篠原 もえ子 特任准教授
	金沢大学	増田 和実 教授
	金城大学	河野 光伸 教授
	公立つるぎ病院	田中 一範 医師
アドバイザー	筑波大学大学院	久野 譜也 教授
事務局	白山市	

PHRアプリ NOBORIの活用

あたまの健康チェック®の受検結果は、PHR(Personal Health Record)アプリ「NOBORI」(<https://nobori.me/>)でも閲覧できるようにするなど、白山市では、最新技術を活用したヘルスケアのDX化により、地域予防事業の輪をご本人のみならずご家族等の周辺関係者まで広げる活動にも取り組んでいます。



あたまとからだの健康増進事業



笑いながら楽しく 体を動かしませんか？

「お笑い」と「運動」を合わせた楽しい運動教室



お笑い芸人と
楽しく参加!!

秋田県住みます芸人
きり亭たん方・ちえす
(吉本興業)



専門トレーナーによる運動プログラムと
最新の認知機能チェック、身体能力チェックを
無料で体験いただける機会をご利用ください

対象

- ・市内在住の65歳以上の要介護認定を受けていない方
- ・3カ月間（週一回、計12回）の運動教室に参加できる方
- ・県の実証プログラムへの参加同意をいただける方

定員

先着**20名** 費用 **全額無料**

お申込み

電話にてお申込み、ご予約ください

電話 **0183-56-5061**

申込み受付：6月5日（月）から
月曜～金曜 午前10時00分～午後4時00分

県補助事業「お笑い×運動」プログラム事務局

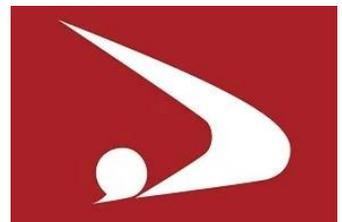
株式会社 e-MOTIONS
ディサービスいきいき湯沢内

【プレスリリース】

2023年5月11日

秋田県ヘルスケアの横展開 補助事業に採択：

「お笑い×運動」プログラムが健康無関心層の心を動かす



あたまの健康チェック。

経済産業省 事業（2023年10月～）
同様の取り組み：全国複数力所展開を実証

経済産業省令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業 (ヘルスケアビジネス創出推進等事業) 地域ヘルスケアビジネス水平展開等推進事業

2023年10月～

マルチサイト検証: あたまの健康チェック®で機能改善を評価 & 運営コンサル

**笑いながら楽しく
体を動かしませんか?**
「お笑い」と「運動」を合わせた楽しい運動教室

**お笑い芸人と
楽しく参加!!**
兵庫県住みます芸人
モウシシ
(宮本大志)

専門トレーナーによる運動プログラムと最新の認知機能チェック、身体能力チェックを無料で体験いただける機会をご利用ください

- 対象**
- ・市内在住の65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方
 - ・3カ月間(隔週で計6回)のお笑い×運動教室に参加できる方
 - ・事前・事後アンケート、体力測定、認知機能チェックの実施に同意いただける方
- 定員** 先着**35名** **費用** **全額無料**
- 会場** 宝塚市立中央公民館 (兵庫県宝塚市末広町3-53)
- お申込み** 電話にてお申込み、ご予約ください

電話 0797-61-7585 申込み受付: 9月26日(火)から
月曜～金曜 午前10時00分～午後5時00分

「お笑い×運動」プログラム 関西事務局
株式会社 SMILE PLACE レコードブック宝塚米谷内 (担当: 関根) 備後: 宝塚市

宝塚市 会場

**笑いながら楽しく
体を動かしませんか?**
「お笑い」と「運動」を合わせた楽しい運動教室

**お笑い芸人と
楽しく参加!!**
山形県住みます芸人
ソラシド
(吉本真樹)

専門トレーナーによる運動プログラムと最新の認知機能チェック、身体能力チェックを無料で体験いただける機会をご利用ください

- 対象**
- ・市内在住の65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方
 - ・3カ月間(隔週で計6回)のお笑い×運動教室に参加できる方
 - ・事前・事後アンケート、体力測定、認知機能チェックの実施に同意いただける方
- 定員** 先着**35名** **費用** **全額無料**
- 会場** 山形市中央公民館 (山形市七日町1-2-39)
山形市総合スポーツセンター (山形市落合町1)
- お申込み** 電話にてお申込み、ご予約ください

電話 023-615-6720 申込み受付: 9月26日(火)から
月曜～金曜 午前10時00分～午後5時00分

「お笑い×運動」プログラム 問い合わせ先
株式会社 e-MOTIONS (株式会社 PCY やほび接骨院内) (担当: 矢野)

山形市 会場

**笑いながら楽しく
体を動かしませんか?**
「お笑い」と「運動」を合わせた楽しい運動教室

**お笑い芸人と
楽しく参加!!**
秋田県住みます芸人
きり事たん方・ちえす
(吉本大志)

専門トレーナーによる運動プログラムと最新の認知機能チェック、身体能力チェックを無料で体験いただける機会をご利用ください

- 対象**
- ・市内在住の65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方
 - ・3カ月間(隔週で計6回)のお笑い×運動教室に参加できる方
 - ・事前・事後アンケート、体力測定、認知機能チェックの実施に同意いただける方
- 定員** 先着**35名** **費用** **全額無料**
- 会場** 平鹿体育館 (平鹿町浅舞字覚町後131-2)
浅舞地区交流センター 講堂 (平鹿町浅舞字覚町後140)
- お申込み** 電話にてお申込み、ご予約ください

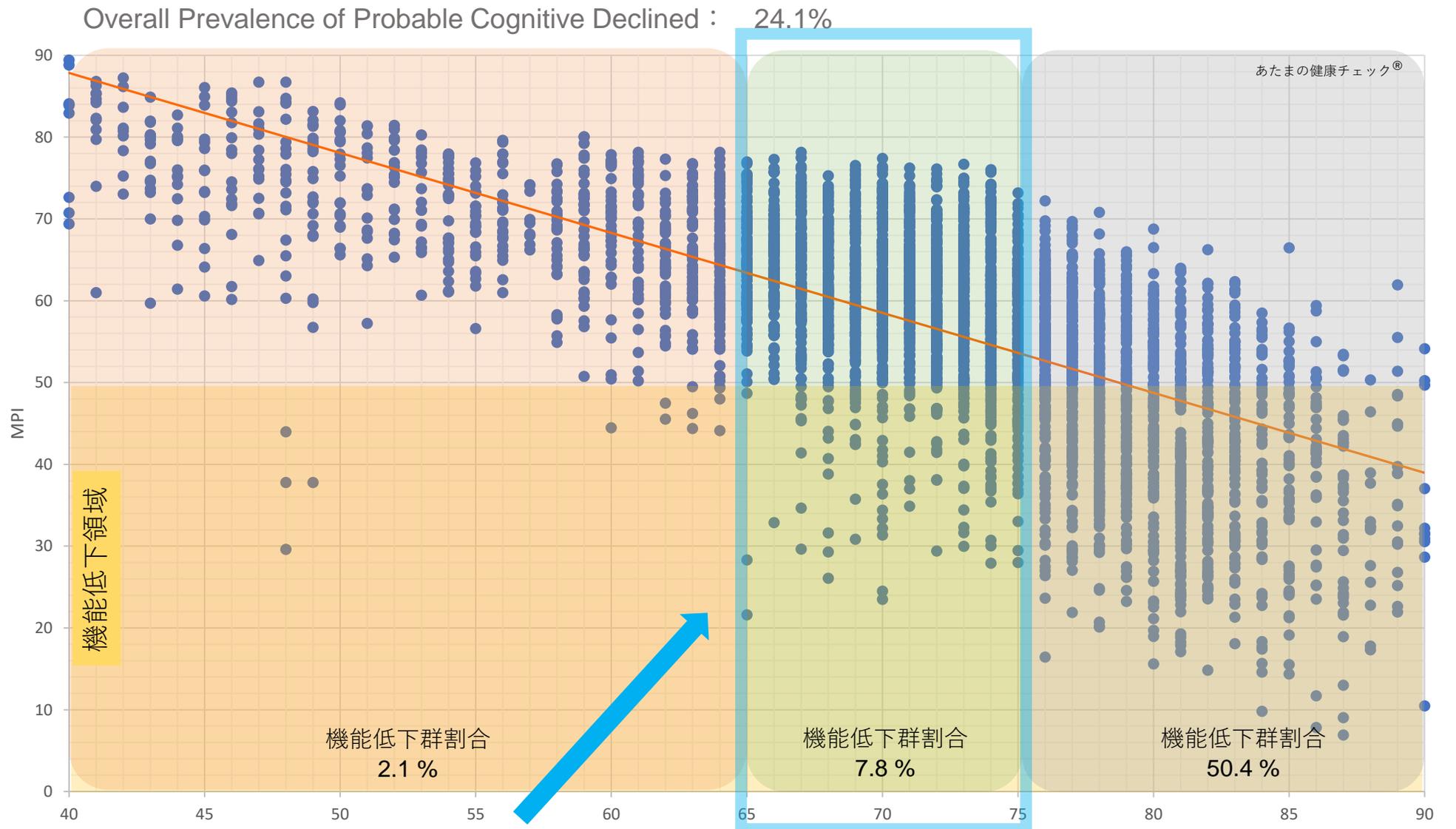
電話 0182-23-7666 申込み受付: 9月26日(火)から
月曜～金曜 午前10時00分～午後5時00分

「お笑い×運動」プログラム 東北事務局
株式会社 e-MOTIONS ディサービスいきいき橋手内 (担当: 岩井川) 備後: 横手市

横手市 会場

8万人規模の某市データ（40 - 90 歳）

期間： 2013/04/22 - 2020/7/27



65-74歳群は、予防余地と予防意欲の両面から積極的な予防推奨群と言える

検査データ、アンケート調査の分析から

認知症予防における余地や介入効果の期待される
40-74歳層における積極的な予防知識の啓発、
認知機能チェック、予防活動の促進が重要である

認知機能が経時的に維持・改善する例：

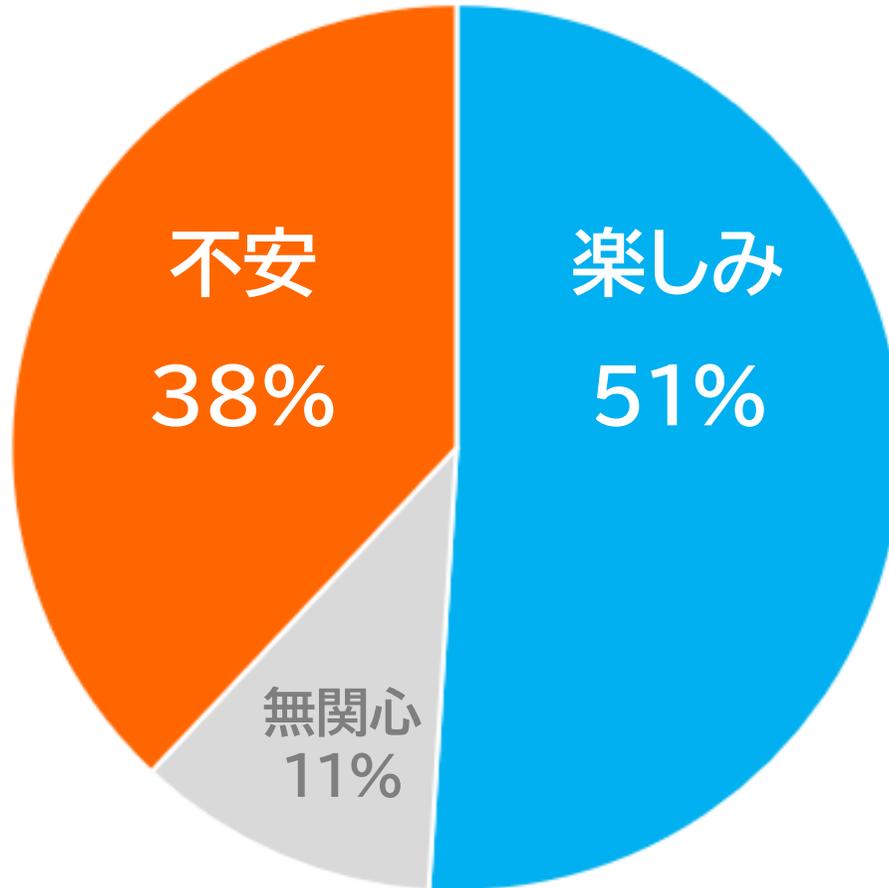
- ✓ 認知機能の定期チェックを行っている
- ✓ 自歯が20本以上残存している
- ✓ 地域活動や予防活動に積極的に参加している

MCIの判別割合が高い傾向の例：

- ✓ 夫婦だけで生活している男性
- ✓ 自歯が20本以上残存しない
- ✓ 運動習慣のない女性

「人生初」の認知機能チェック体験者 アンケート

初めての認知機能チェック：どんなお気持ちですか？



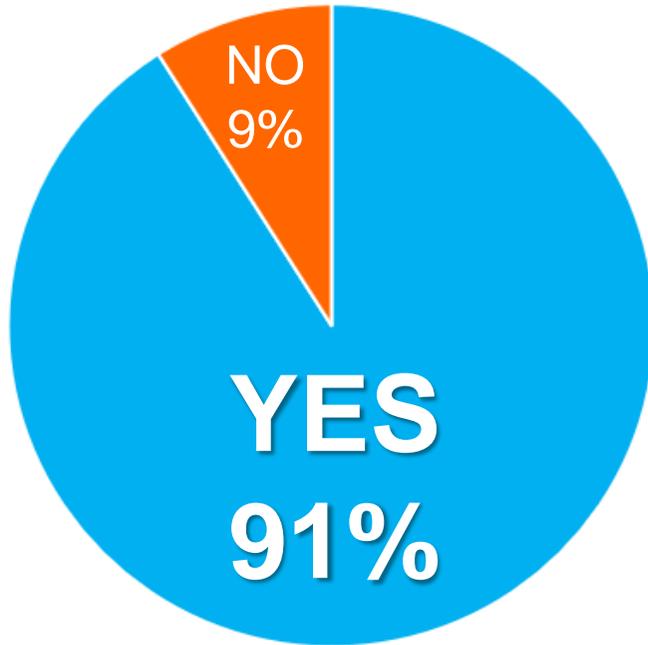
あたまの健康チェック®だけが
これに当たらない機能検査

N = 423

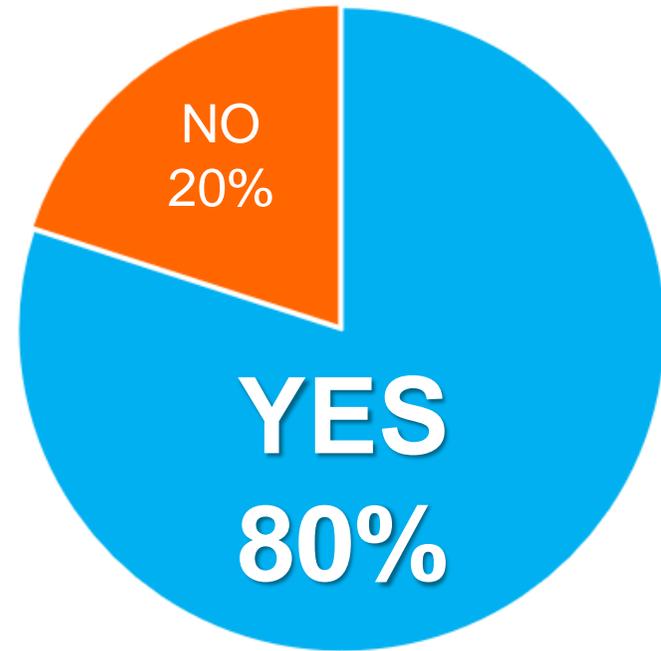
ネガティブ層の意見：
いわゆる「認知症チェック」は、受けたくない

「人生初」の認知機能チェック体験者 アンケート

再度、同チェックを受けてみたいですか？



「あたまの健康」維持に対して
関心の高まりはありましたか？



N = 423

元気な頃からの認知機能チェック

「あたまの健康」状態変化への関心や行動変容意欲を向上

未病・予防領域での認知機能評価 ご研究利用、サービスの定期効果計測

若年層・健常群の認知機能の経時的な客観定量評価に最適

Normal vs Cognitive Declined:

Accuracy = 97% / Sensitivity = 95% / Specificity = 88%

High Inter-Rater & Test-Retest Reliability / No Ceiling Effect

 内閣府
Cabinet Office, Government of Japan

 経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

 スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

 革新的研究開発推進プログラム
Impulsing Paradigm Change through Disruptive Technologies Program

 産総研

 国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター
National Center of Neurology and Psychiatry

 日本赤十字社医療センター
Japanese Red Cross Medical Center
日本赤十字社

 国立研究開発法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

 U.S. National Library of Medicine
ClinicalTrials.gov

 国立研究開発法人
国立循環器病研究センター

 東邦大学
TOMO UNIVERSITY
NATURE LIFE MAN

 京都大学
KYOTO UNIVERSITY

 東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

 弘前大学

 筑波大学
University of Tsukuba

 愛媛大学
EHIME UNIVERSITY 他多数

AMED研究事業「J-MINT PRIME 神奈川研究」追跡調査：横浜市立大学が認知機能指標として『あたま健康チェック®』を採用

「J-MINT PRIME 神奈川研究」追跡調査 LISCK (Lifestyle and cognition observational study in Kanagawa)



「神奈川県みらい未病コホート研究」認知機能の評価項目としてミレニアの『あたま健康チェック®』の利用を開始

「神奈川県みらい未病コホート研究」ベースライン調査における認知機能の評価項目として採用



神奈川県のME-BYO BRANDで初めて：「あたまの健康チェック®」が同県のふるさと納税返礼品に登録【湘南鎌倉総合病院 予防医学センターが対応】

神奈川県ME-BYO BRANDとしては初めてのふるさと納税返礼品登録

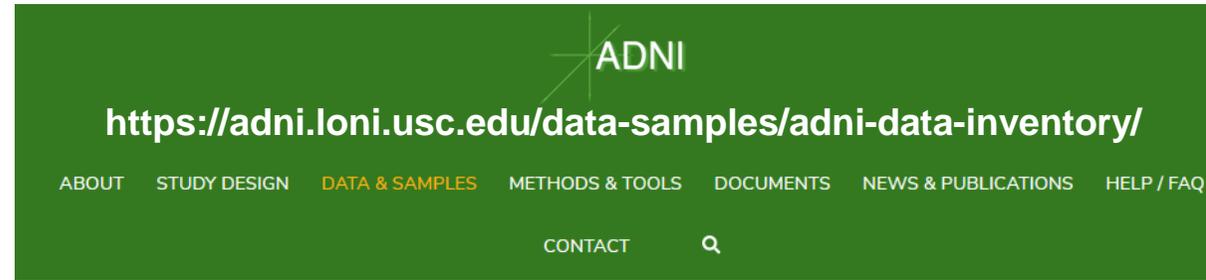
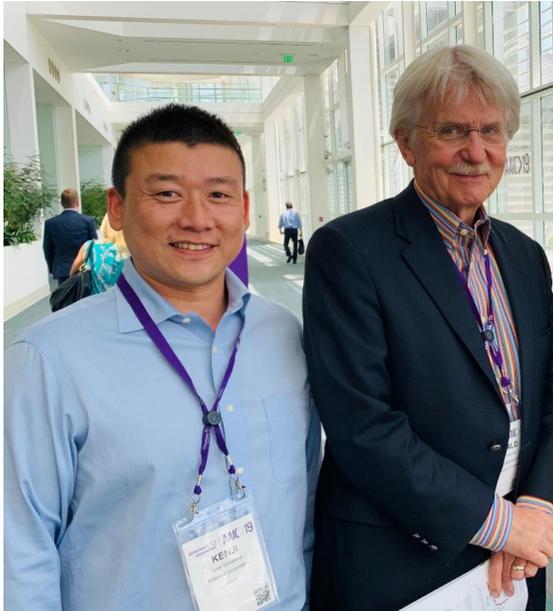


医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 予防医学センター 2022年度から「あたまの健康チェック®」導入

医療法人徳洲会では、今後、全国の徳洲会病院での「あたまの健康チェック®」活用を検討



あたまの健康チェック®の評価技術を用いた最新分析法 認知症領域における最も著名な国際的マルチサイト横断研究： 米ADNI研究の新データ項目として収載



ADNI DATA INVENTORY

The table below provides a sample list of items in the ADNI Data Archive.

Main Category	Subcategory	Item
Assessments	Diagnosis	Diagnosis And Symptoms Checklist [ADNI1,GO,2]
Assessments	Diagnosis	Diagnostic Summary – Baseline Changes [ADNI1,GO,2,3]
Assessments	Diagnosis	Diagnostic Summary [ADNI1,GO,2,3]
Assessments	Neuropsychological	ADAS Sub-Scores And Total Scores [ADNI1]
Assessments	Neuropsychological	ADSP Phenotype Harmonization Consortium (PHC) – Composite Cognitive Scores [ADNI1,GO,2,3]
Assessments	Neuropsychological	Alzheimer's Disease Assessment Scale (ADAS) [ADNI1]
Assessments	Neuropsychological	Alzheimer's Disease Assessment Scale (ADAS) [ADNIGO,2,3]
Assessments	Neuropsychological	Clinical Dementia Rating Scale (CDR) [ADNI1,GO,2,3]
Assessments	Neuropsychological	Cognitive Change Index [ADNI2,3]
Assessments	Neuropsychological	Cogstate Battery Results [ADNI2,3]
Assessments	Neuropsychological	Cogstate Brief Battery [ADNI3]
Assessments	Neuropsychological	Embic Corporation's Digital Cognitive Biomarkers



Digital Cognitive Biomarkers: Quantifying Latent Cognitive Processes of Encoding and Retrieval with Hierarchical Bayesian Cognitive Processing Models

Jason R. Bock^{1,2}; Junko Hara¹; Dennis Fortier¹; Ronald C. Petersen³;
Steven M. Smith³; Jeffrey L. Cummings⁴; William R. Shankle¹;
Kaavya Shah⁵; Michael D. Lee²

¹Embic Corporation; ²Dept. of Cognitive Sciences, University of California at Irvine; ³Alzheimer's Disease Research Center, Mayo Clinic; ⁴School of Integrated Health Sciences, University of Nevada at Las Vegas; ⁵School of Information, University of California at Berkeley

セントケア・グループ
株式会社ミレニア

認知機能確認スケール

あたまの健康チェック®

メール：info@millennia-corporation.jp

電話：03-5408-7770



お問い合わせ

あたまの健康チェック®で今すぐ検索！

Google

あたまの健康チェック



あたまの健康チェック®